

北海道ハンドセラピー研究会

会長 越後 歩（札幌徳洲会病院整形外科外傷センター）

副会長 白戸力弥（北海道文教大学人間科学部作業療法学科）

発表者

木浦 扇 先生（西 18 丁目・手のクリニック）

岩渕 哲史 先生（市立札幌病院）

佐藤 大樹 先生（函館五稜郭病院）

研究会の紹介

同会は札幌で手外科領域のリハビリテーションに興味を持つ作業療法士によって 2003 年に発足されました。活動内容は症例検討会、セミナー開催です。

定例の症例検討会は月 1 回、平日の 19 時から 21 時に札幌徳洲会病院で開催しており、毎回 20～30 名の作業療法士が参加しています。函館や帯広などの遠方からも web を利用して参加しています。その他の活動として、手外科医とコラボレートし、毎年 7 月に「北海道手外科・ハンドセラピー研究会」を開催しています。

ワークショップの内容

第 47 回北海道作業療法学会のワークショップでは、上記の 3 施設の先生より症例をご提示頂き、月 1 回の定例会と同様の形式で「症例検討会」を行います。症例を通して、どのようなハンドセラピーアプローチがより効果的であったかディスカッションを行います。

興味のある方は是非ご参加ください。